

3. 特別会計の状況

特別会計国民健康保険事業

概 要

令和4年度特別会計国民健康保険事業の決算は、予算額5,705,326千円に対し、歳入4,891,631千円、歳出5,543,676千円、差引652,045千円の赤字となりました。

また、歳出の前年度繰上充用金を除く単年度収支は、111,770千円の黒字となりました。

単年度収支が黒字となった要因は、歳入のうち、療養費等に充当される普通交付金が過大交付となったこと、歳出のうち、福岡県に納付する国民健康保険事業費納付金（以下「納付金」という。）が約5,400万円の減額となったことが大きな要因となっています。なお、普通交付金の過大交付分は、令和5年度で精算する予定となっており、令和5年度の単年度収支に大きく影響する可能性があります。

国民健康保険財政の運営は都道府県単位で行われていますが、令和5年度の国保財政については、歳出の約20%を占める納付金の増額、令和4年度普通交付金の精算による歳出増に加え、歳入においては納付金の財源となる国民健康保険税の減少が見込まれ厳しい状況となることが想定されます。市は引き続き資格管理、保険給付、保険税率の決定・賦課・徴収及び保健事業等を担っており、今後も、国民健康保険税の徴収強化により財源の確保に努め、保健事業の充実により、市民の健康増進を推進することで医療費の適正化に取組み、福岡県と連携し国民健康保険財政の健全化を図っていきます。

1. 特別会計国民健康保険事業の決算状況

区 分	R 4 年度 (千円) A	R 3 年度 (千円) B	差引 (千円) C = A - B	前年度比 (%) D = C / B	備考
歳入合計	4,891,631	4,856,751	34,880	0.7	
歳出合計	5,543,676	5,620,566	△76,890	△1.4	
歳入歳出差引	△652,045	△763,815	111,770	△14.6	
単年度収支	111,770	8,886	102,884	1,157.8	※1

※1 単年度収支＝歳入合計－（歳出合計－前年度繰上充用金）。前年度繰上充用金の額は、令和4年度は763,815千円、令和3年度は772,701千円。

2. 人口等にしめる国保被保険者の状況（各年度の3月31日現在。外国人を含む。）

区 分	R 4 年度 A	R 3 年度 B	差引 C = A - B	前年度比 (%) D = C / B	備考
全人口（人）	39,657	40,145	△488	△1.2	
国保被保険者数（人）	9,112	9,658	△546	△5.7	
全人口に対する国保加入率（%）	23.0	24.1	△1.1	－	※1
全世帯数（戸）	20,426	20,424	2	0.0	
国保世帯数（戸）	6,161	6,419	△258	△4.0	
全世帯数に対する国保加入率（%）	30.2	31.4	△1.2	－	※2

※1 全人口に対する国保加入率＝国保被保険者数／全人口

※2 全世帯数に対する国保加入率＝国保世帯数／全世帯数

3. 令和4年度国税徴収実績

区分1	区分2	調定額(千円) A	収入済額(千円) B	徴収率(%) $C = B / A$	備考
一般被保険者分	現年課税分	788,938	749,780	95.0	
	滞納繰越分	93,716	26,837	28.6	
	計	882,654	776,617	88.0	
退職被保険者分	滞納繰越分	-	-	-	
合 計	現年課税分	788,938	749,780	95.0	
	滞納繰越分	93,716	26,837	28.6	
	計	882,654	776,617	88.0	

4. 保険給付費（表中歳出科目の「一般」は一般被保険者、「退職」は退職被保険者等の略）

歳出科目	R4年度(千円) A	R3年度(千円) B	差引(千円) $C = A - B$	前年度比(%) $D = C / B$	備考
一般療養給付費	2,997,519	2,958,462	39,057	1.3	
退職療養給付費	0	0	0	—	
一般療養費	33,555	35,102	△1,547	△4.4	
退職療養費	0	0	0	—	
一般高額療養費	445,327	440,457	4,870	1.1	
退職高額療養費	0	0	0	—	
一般高額介護合算	310	235	75	31.9	
退職高額介護合算	0	0	0	—	
出産育児一時金	11,340	14,693	△3,353	△22.8	※1
葬祭費	1,950	1,920	30	1.6	※2
傷病手当金	665	46	619	1,345.7	※3
合 計	3,490,666	3,450,915	39,751	1.2	

※1 1件当たりの支給額は420千円（産科医療補償制度対象外の場合は408千円）

支給件数は、令和4年度は27件、令和3年度は35件

※2 1件当たりの支給額は30千円

支給件数は、令和4年度は65件、令和3年度は64件

※3 新型コロナウイルス感染症に感染したこと等により給与等の支給を受けられなかった国民健康保険被保険者に対するもの

支給件数は、令和4年度は24件、令和3年度は2件

5. 新型コロナウイルス感染症の影響による国民健康保険税の減免の状況

新型コロナウイルス感染症の影響により収入の減少が見込まれる世帯のうち、一定の要件を満たす世帯について、令和4年度の国民健康保険税の減免を行いました。この減免額については全額国の財政措置の対象となります。

令和4年度新型コロナウイルス感染症に係る減免実績

対象年度	世帯数(世帯)	減免額(千円)
令和4年度	34	7,298